

虐待防止・

身体拘束適正化研修

2026 **8/21** 金 16:30-18:00

ZOOMにて開催!

- 参加無料
- どなたでも歓迎
- 講義資料を配布いたします

※右下のQRコードよりお申し込みください。



虐待防止・身体拘束の適正化は、利用者一人ひとりの尊厳と権利を守り、「その人らしい暮らし」を支えるために欠かせない取り組みです。しかし、現場では安全確保やリスク対応との両立に悩み、判断に迷う場面も少なくありません。虐待や身体拘束が起こる背景を理解するとともに、不適切な支援を未然に防ぐための視点や、日々の支援を見直すための具体的なポイントをおさえ、利用者の尊厳を守りながら、安心・安全な支援を実践するために、学びを深めていければと考えております。

講師紹介

ウスイ タイチ
臼井 太一

全国障害年金サポートセンター
わくわく社会保険労務士法人
(障害年金で笑顔をつなげる人)



略歴

就労継続支援 B 型・就労移行支援の現場で、支援員・管理者として多くの利用者に携わる。その後、社会保険労務士事務所へ転職。現在は、年間 6,000 件の相談・500 件以上の受任するわくわく社会保険労務士法人にジョインし、全国で『障害年金制度を活用しながら、障がい福祉サービスの支援力向上』を広げる活動を行っている。

Message

虐待や身体拘束は、決して特別な場所や特別な人だけに起こるものではありません。日々の忙しさや思い込み、支援者側の「良かれと思って」という気持ちが積み重なり、気づかないうちに利用者の権利や尊厳を損なってしまうことがあります。この研修では、「してはいけないこと」を学ぶだけではなく、一人ひとりの利用者を尊重し、安心して生活できる支援とは何かを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。日頃の支援を振り返り、新たな気づきや改善につながる時間になれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

申込締切 **8/19** 水 18:00 まで

※定員に達した場合、早めに締め切ることがあります。

お申し込み・お問い合わせはこちら ▶
ReSowホールディングス株式会社
06-6643-9454

